

北雪時代鏡
美談

梅紫楼
國貞画

丁巳
新板

八編
立國齋

~ 13
3740
15



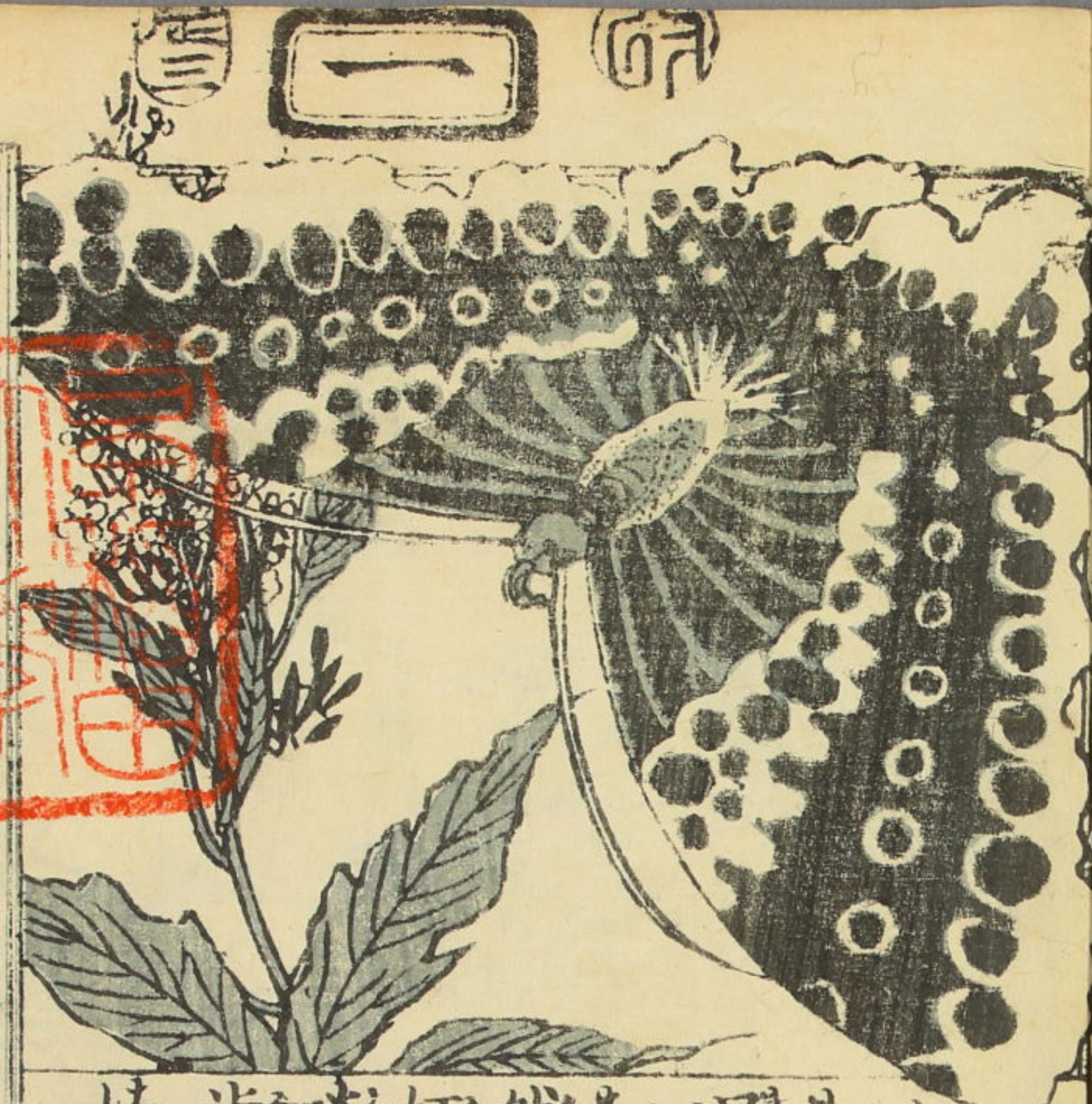
門へ13
號3740
卷15

北窓美談圖

何る心く美ハ篇 上卷

若林堂板

たえふのきゆんはあつしく
うあふふふたふたあつし



唐山東海の黃公ハ符とて虎と役使
一十年老て其術行つれど終つ小虎ハ咬
けりとのみ虎が不役使ハはくふくは
況や由縁が蝶のたれその妙術と獲る小
ものも自在なるはとのみ変りたるま
然とも渠が傲まるところ孤忠ハ似て威
奸悪より弘小その術破るふいふて蝶ハ
咬るよりなるとも天罰争々逃るは
尚後の後ハ長い年と今茲ハ知
はまんで序れらるるを

爲永替水詰

時代





阿須香

鷹也者

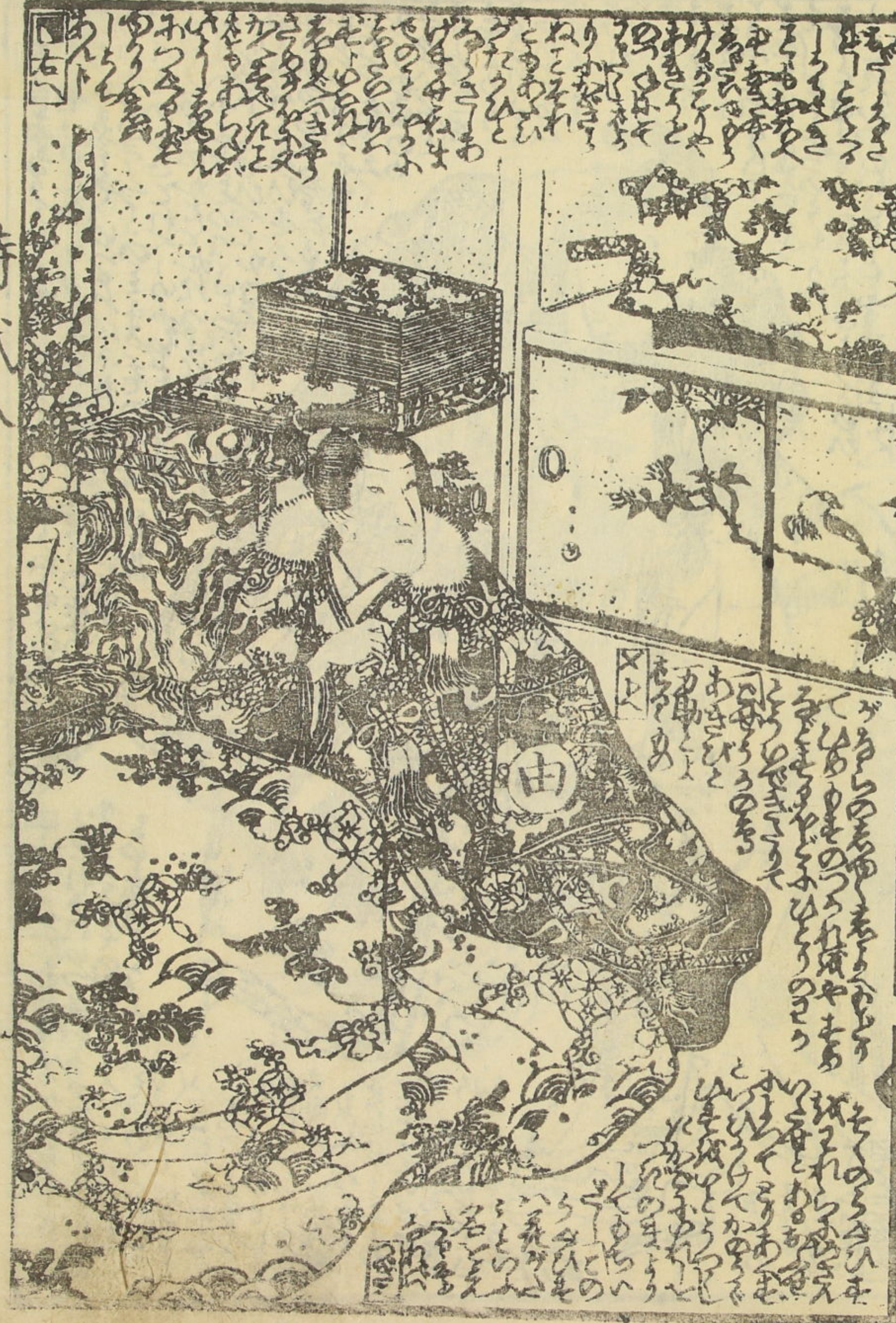
六三

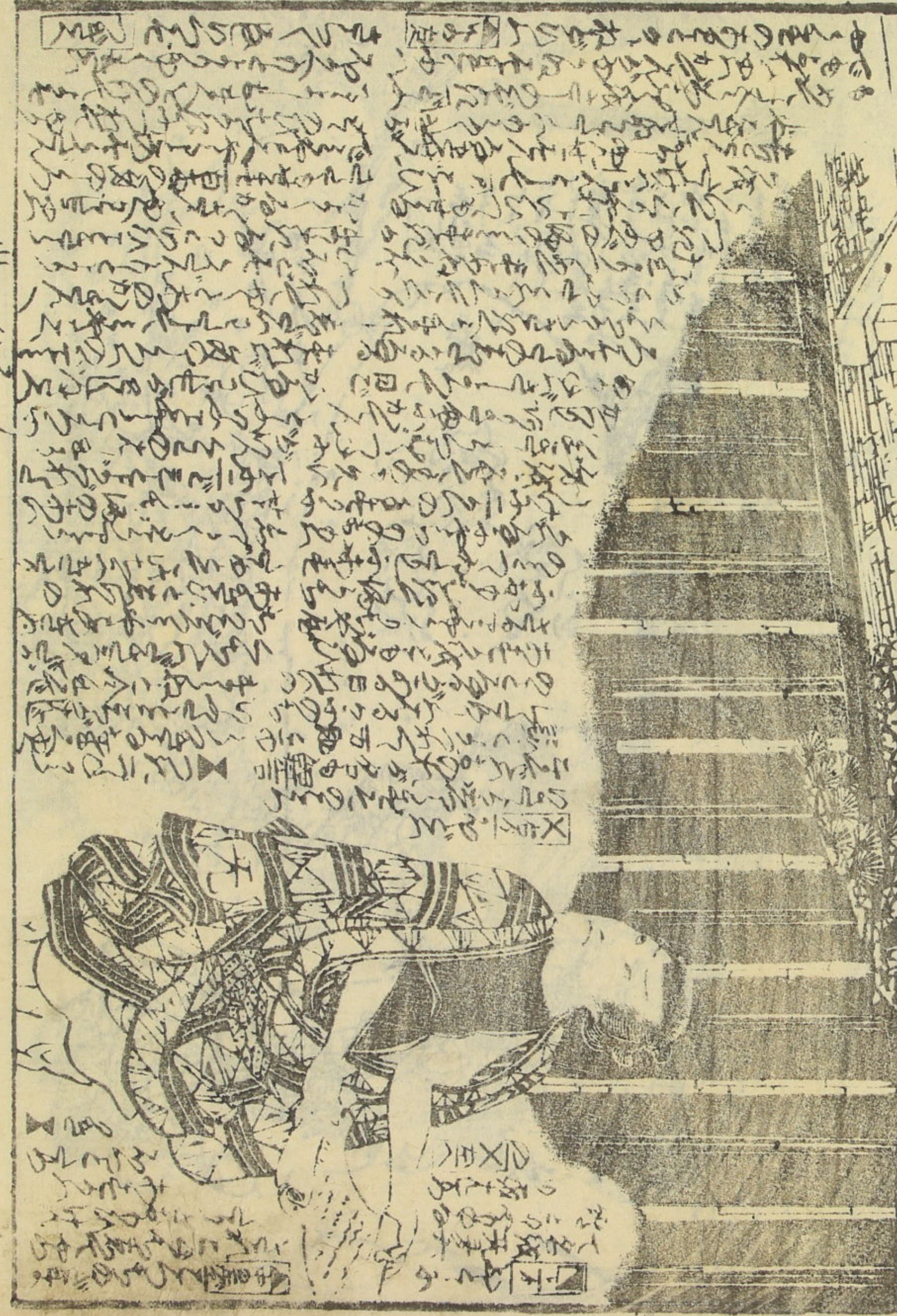


花沢新町の
娘

万助の
前名
吉吉







五十一

五十二

日一



つれ
 是れは...
 ...
 ...

...
 ...
 ...



ちの
 ...
 ...
 ...

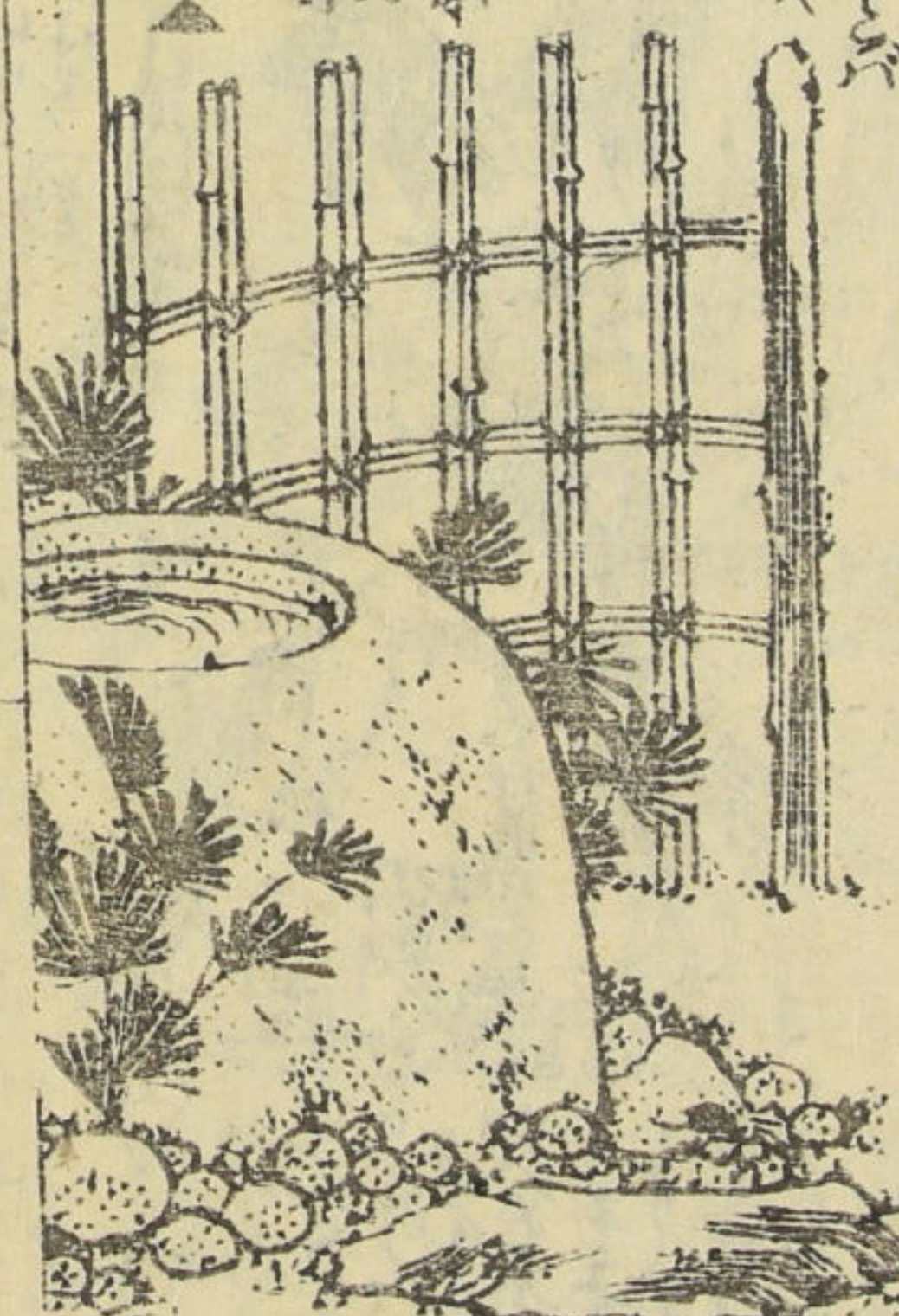
...
 ...
 ...



春水作國貞画
 此画は春水作國貞の筆によるもので、
 春水の筆致は流麗で、國貞の画意は
 清静で、この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、國貞の画意は
 清静で、この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、國貞の画意は
 清静で、この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、國貞の画意は
 清静で、この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、



春水作國貞画



風流画半切

越前奉書殿の描し、
 伊藤奉書殿の描し、
 忠臣義士銘傳の描し、
 一益齋芳見屋の描し、
 方丈阿闍梨の描し、
 竹久松の描し、
 春水の描し、
 國貞の描し、
 半切の描し、
 風流画の描し、
 半切の描し、
 風流画の描し、
 半切の描し、
 風流画の描し、
 半切の描し、

百圖全

江戸場々
 忠臣義士銘傳
 一益齋芳見屋
 方丈阿闍梨
 竹久松
 春水
 國貞
 半切
 風流画
 半切
 風流画
 半切
 風流画
 半切
 風流画
 半切

春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、

目録
 春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、

新板 春水作國貞画

春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、
 春水の筆致は流麗で、
 國貞の画意は清静で、
 この二名の合作は、
 春水の筆致と國貞の画意とが
 調和して、

若林堂藏

